

- 問1 日本の七地方区分において近畿地方に分類される県のうち、中部地方に属する県と陸上で直接境界を接している県の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 兵庫県と大阪府                      2. 三重県と滋賀県                      3. 和歌山県と奈良県                      4. 京都府と福井県
- 
- 問2 滋賀県の交通の変遷において、1888年頃に境に琵琶湖での船による売上が急激に落ち込み、それまで続いていた水上輸送が衰退した主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 琵琶湖と京都を結ぶ大規模な運河が完成し、小型船しか通行できなくなったため                      2. 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため                      3. 北前船の主要な寄港地が日本海側から太平洋側へと完全に移行したため                      4. 蒸気船の導入により運賃が高騰し、馬車による陸上輸送が主流になったため
- 
- 問3 京都府の伝統的工芸品産業である西陣織の産地では、歴史的景観の保存や観光への活用以外にも、伝統技術を現代社会に活かす取り組みが行われています。その内容として最も適切なものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 大規模な石油化学コンビナートを建設し、伝統産業から重化学工業への完全な転換を図る。                      2. 伝統技術の継承を廃止し、安価な海外製品を輸入して「伝統的工芸品」として再販売する。                      3. 伝統的な織物や染色の技術を、電子部品や精密機械などの先端産業の研究開発に応用する。                      4. 1事業所あたりの従業員数を100名以上に増やすため、小規模な事業所をすべて解散し巨大工場へ集約する。
- 
- 問4 2017年から2022年にかけて梅干しなどの輸出額が増加傾向にある背景として、日本の生産者が国内外での販路拡大を目指して行っている取り組みについて、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 長野県公立入試 類似)
1. 国内の消費のみに依存するため、伝統的な製法による塩分の高い梅干しの生産に限定し、多言語での宣伝を廃止する。                      2. 消費者の好みの多様化に合わせて、塩分や風味を変化させた加工品を開発し、インターネットなどを活用して直接販売を行う。                      3. 海外からの安価な輸入品との競争を避けるため、加工品の生産を縮小し、収穫したままの生梅の状態で全ての輸出を行う。                      4. 国内市場が飽和しているため、インターネット販売を制限し、特定の地域にある実店舗での販売のみに特化する。
- 
- 問5 新宮地域を含む紀伊山地一帯は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産（文化遺産）に登録されています。この地域が世界遺産に登録された背景や特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
1. 明治時代の日本の近代化を象徴する、レンガ造りの工場群や炭鉱跡が数多く残されているため。                      2. 中世のヨーロッパで見られた城壁に囲まれた都市構造が、日本で唯一完全な形で維持されているため。                      3. 大規模な干拓によって造られた農地が、日本の食料自給率の向上に大きく貢献してきたため。                      4. 自然環境と結びついた古くからの信仰の形が、参詣道とともに今日まで良好に保存されているため。
- 
- 問6 近畿地方の各府県を比較した統計において、人口が多く、小売業の年間販売額が大きい地域ほど、情報通信業などのサービス業が盛んであるという傾向が見られます。この産業が都市部に集中する理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
1. 建物を造る建設業などの第2次産業と同様に、重い原材料を運ぶための港湾施設や大規模な工場用地が立地の絶対条件となるため。                      2. 木材を生産する林業や、作物を栽培する農業といった第1次産業と同様に、広大な土地と豊かな自然環境を必要とするため。                      3. 地価の高い都市部を避け、労働力を安く確保できる過疎地域に大規模なサーバーセンターを設置することが産業の主目的であるため。                      4. 情報の伝達や処理には、顧客となる企業や個人が密集している方が需要が多く、高度な通信網などのインフラも整備しやすいため。
- 
- 問7 近畿地方の府県を比較した統計において、二〇一九年の工業製品出荷額が突出して高く、二〇二二年の重要文化財指定件数も全国有数の規模である一方で、二〇一八年の住宅一戸建率が相対的に低くなっている県として、最も適切なものはどれか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 奈良県                      2. 滋賀県                      3. 兵庫県                      4. 和歌山県
- 
- 問8 京都府は建造物の国宝・重要文化財の指定数が全国で第1位ですが、このように多くの文化遺産が現代まで集中的に残されている歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. 平安京遷都から明治時代初期まで長きにわたり都が置かれ、時の権力者や宗教勢力によって優れた建造物が集中的に造られたため。                      2. 近畿地方の中で最も面積が広く、平野部が多いために、多くの歴史的な集落や寺社を建立する土地の余裕があったため。                      3. 明治維新以降、欧米の文化をいち早く取り入れるために、日本中の歴史的建造物を京都に移築して保護する政策がとられたため。                      4. 江戸時代に幕府が置かれたことで、全国の諸大名が競って豪華な城郭や武家屋敷を京都に建設したため。
- 
- 問9 近畿地方から四国地方への交通網において、兵庫県の神戸市、淡路島、そして徳島県の鳴門市を結ぶルート（神戸・鳴門ルート）が果たしている役割として最も適切なものを選択してください。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
1. 広島県から愛媛県にかけて点在する多くの島々を橋で結び、サイクリングロードなどの観光資源を提供している。                      2. 本州の岡山県と四国の香川県を鉄道と道路の両方で繋ぎ、瀬戸内海の物流の中心を担っている。                      3. 明石海峡大橋と大鳴門橋を介して、本州と四国を陸路で直結し、人や物の移動を効率化させている。                      4. 淡路島を通過して大阪府と和歌山県を最短距離で結ぶことで、紀伊半島の孤立化を防いでいる。
- 
- 問10 大阪市などが位置する地域では、季節風が周囲の山地によって遮られる地形的要因により、年間を通じて温暖で降水量が少なく、夏には「大阪の蒸し暑さ」と表現されるほどの高温になります。このような特徴を持つ気候区分として最も適切な名称はどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
1. 日本海側の気候                      2. 瀬戸内式の気候                      3. 中央高地の気候                      4. 太平洋側の気候
- 
- 問11 歴史的な街並みを誇る京都市において、2007年と2015年の街頭の様子を比較した調査によると、建物に設置された看板などの広告物の数や色調に大きな変化が見られます。このように、自治体が条例を定めて看板の色や大きさ、設置場所を厳しく制限している主な目的は何ですか。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
1. 老朽化した歴史的建造物の解体を進め、土地の再開発を促進するため                      2. 高層ビルの建設を推奨し、近代的な都市景観への作り替えを急ぐため                      3. 歴史的な街並みとの調和を図り、地域の景観を保全するため                      4. 看板の設置面積を減らすことで、建物にかかる固定資産税を軽減するため
- 
- 問12 近畿地方の各府県の産業統計において、製造業の出荷額が非常に高く、農業面では米よりも「畜産」や「野菜」の産出額が大きな割合を占めているという特徴を持つ府県はどこですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 兵庫県                      2. 滋賀県                      3. 奈良県                      4. 和歌山県